

マタイの福音書 第4章 4節 (パンのはなし)

「イエスは答えて言われた。

『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる』
と書いてある。」

防災のアナウンスが定時に流れている。不要不急の外出を控えてください、室内は十分な換気を心がけてください。連日流れてくる。その一方で、同じ役所から、今日朝市が開催されます、と案内が流れる。また、あるときは高齢者が不明になりました、との音声が流される。外出を控える案内と朝市の案内が同じ役所から流れる。不明者の音声は警察からの要請で流されている。生活現場で起こる複雑な事柄が流される。

パンは大事、命は大切、しかし、それだけで良いわけではない。パンを食する者は、どのような人になるのか。命をつないだ者が、どのような足跡を残すのか。パンの先、命の先を思うところを人は与えられている。

だから、パンを感謝し食し、命を感謝し生きる。そのすべての効用を十分に生かし、養われる、「神の口から出る一つ一つのことば」を食べ、味わい、喜び生きる。